



三菱UFJ証券ホールディングス

2020年3月期 決算説明資料

三菱UFJ証券ホールディングス株式会社

2020年4月

・ 連結決算ハイライト	P2
・ 業績の推移	P3
・ 連結決算サマリー	P4
・ 業務別概要	P7

Appendix

・ 連結業績推移	P8
・ 連結貸借対照表の状況	P9
・ 三菱UFJモルガン・スタンレー証券(MUMSS)の状況	P10
・ auカブコム証券・海外現地法人の状況	P13
・ 【ご参考】国内証券会社の状況	P14
・ 財務基盤関連指標(格付・自己資本規制比率)	P15
・ 市場リスクの状況	P16

年間業績推移

- 財務ベース業績は、純営業収益 3,221億円(前期比+2%)、経常損益 485億円(同+14%)、親会社株主に帰属する当期純損益 211億円(同△15%)
MUSAを含む実質ベースでは、純営業収益 3,846億円(同+4%)、経常損益 572億円(同+17%)、親会社株主に帰属する当期純損益 278億円(同△4%)
- 個人売買代金の低迷や前年度の大型IPO案件剥落により、受入手数料は前期比減収。一方、トレーディング損益(金融収支含む)は海外拠点が大幅に伸長
 - 国内拠点は、債券引受・M&Aなどインベストメントバンキング業務が堅調に推移したものの、国内営業・グローバルマーケット業務の上期苦戦が響き、減収減益
 - 海外拠点は、キャピタル・マーケット業務が上期苦戦したものの、欧州・米州ともフロー・プロダクツ業務が好調に推移し、大幅増収増益

(単位:億円)	財務ベース			MUSAを含む実質ベース(※)		
	2019年3月期 累計	2020年3月期 累計	前期比 増減率	2019年3月期 累計	2020年3月期 累計	前期比 増減率
純営業収益	3,133	3,221	+2%	3,698	3,846	+4%
販売費・一般管理費	2,878	2,935	+2%	3,369	3,454	+2%
経常損益	423	485	+14%	486	572	+17%
親会社株主に帰属する当期純損益	251	211	△15%	292	278	△4%

四半期業績推移

- 受入手数料はほぼ横這いだったものの、トレーディング損益(金融収支含む)が好調に推移し、3四半期連続増収増益
 - 国内拠点は、国内営業・グローバルマーケット業務が復調し、当社連結業績を牽引
 - 海外拠点は、欧州フロー・プロダクツ業務が3Qの大口案件剥落等で苦戦したものの、キャピタル・マーケット業務は復調した3Q並みの業績を維持

(単位:億円)	財務ベース			MUSAを含む実質ベース(※)		
	2020年3月期 3Q	2020年3月期 4Q	前四半期比 増減率	2020年3月期 3Q	2020年3月期 4Q	前四半期比 増減率
純営業収益	860	944	+9%	1,024	1,127	+10%
販売費・一般管理費	750	759	+1%	877	898	+2%
経常損益	143	241	+68%	176	280	+58%
親会社株主に帰属する当期純損益	63	105	+66%	89	134	+50%

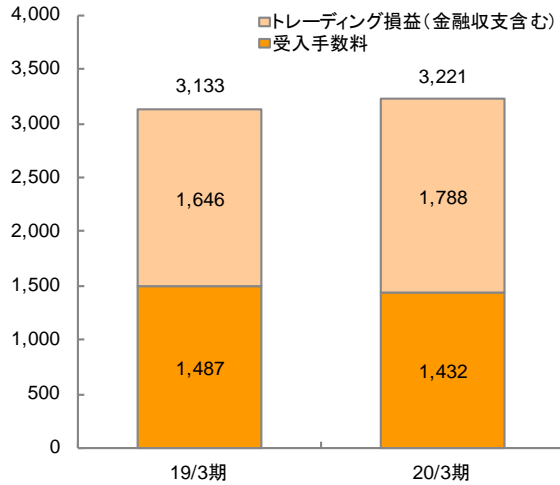
※ MUFGセキュリティーズアメリカ(MUSA)は、2017年3月期3Qより米国プルデンシャル規制対応のため当社の連結対象外となりましたが、社内収益管理は引き続き同社を含めて行っているため、合算ベースを記載しております。

(単位未満切捨)

年間業績推移

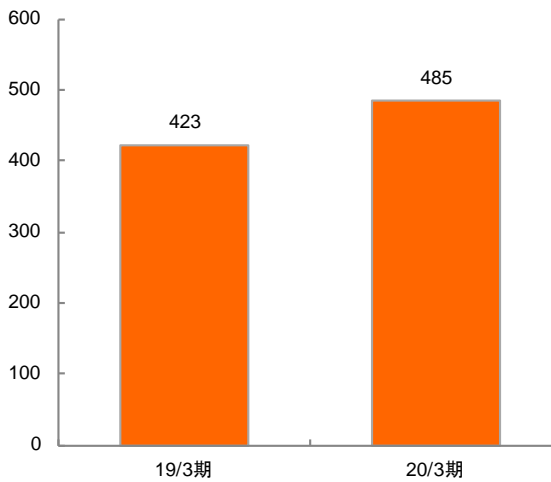
純営業収益

(単位: 億円)



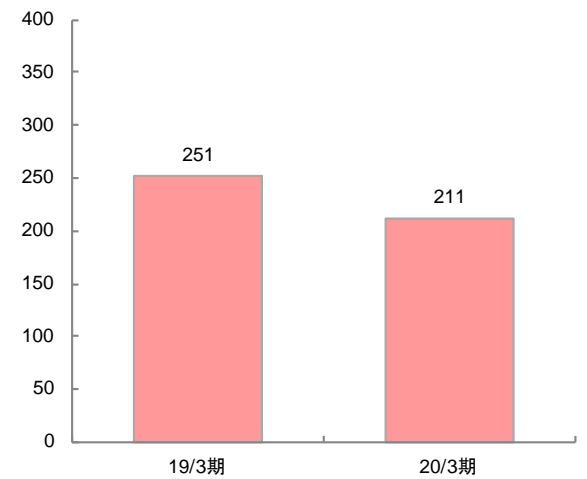
経常損益

(単位: 億円)



親会社株主に帰属する当期純損益

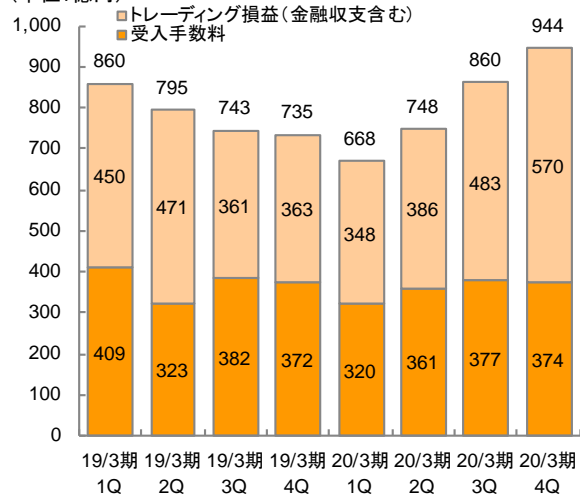
(単位: 億円)



四半期業績推移

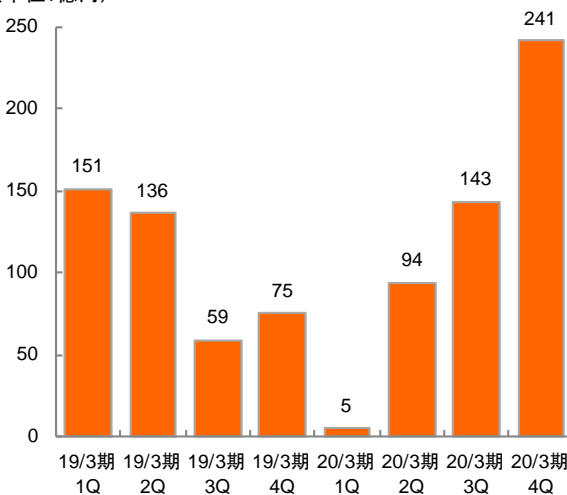
純営業収益

(単位: 億円)



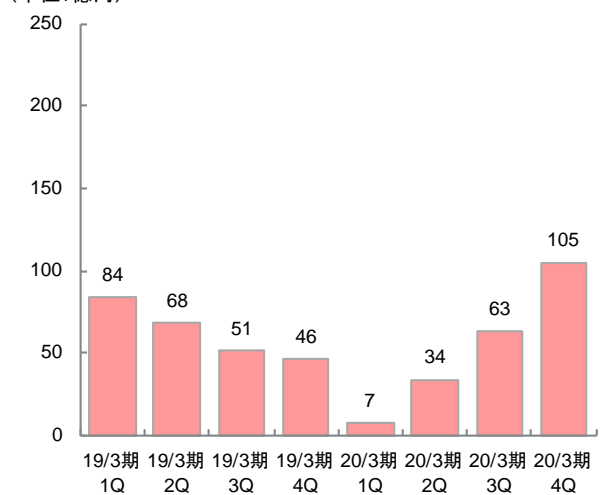
経常損益

(単位: 億円)



親会社株主に帰属する当期純損益

(単位: 億円)



受入手数料

2020年3月期実績: 1,432億円

■ 前期比 △54億円 (△3%)

- 委託手数料は、株式売買代金の低迷により減収
- 引受・売出手数料は、国内の大型債券案件が寄与したものの、前期の大型株式案件剥落影響等から減収
- 募集・売出手数料は、株式投信販売額の1Qの低調が響き減収
- その他の受入手数料は、M&Aの好調を主因に高水準を維持

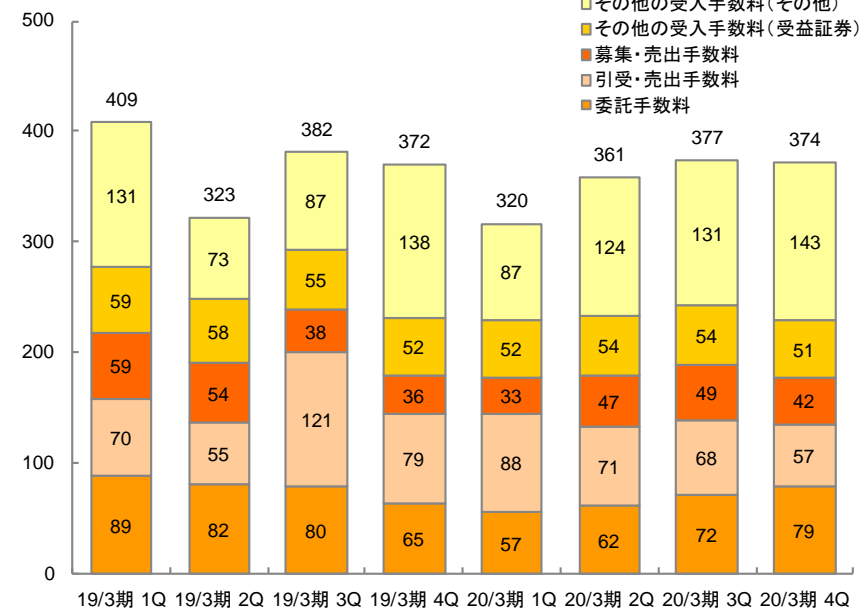
第4四半期実績: 374億円

■ 前四半期比 △2億円 (△0%)

- 委託手数料は、株式売買代金の復調を背景に、3四半期連続で増収
- 引受・売出手数料は、発行市場規模の縮小等により減収
- 募集・売出手数料は、株式投信販売額の減少により減収

推移

(単位: 億円)



(単位: 億円)
委託手数料
引受・売出手数料
募集・売出手数料
その他の受入手数料(受益証券)
その他の受入手数料(その他)
合計

2019年3月期	2020年3月期	前期比 増減率
317	272	△14%
325	285	△12%
188	173	△7%
225	213	△5%
430	487	+13%
1,487	1,432	△3%

2020年3月期 3Q	2020年3月期 4Q	前四半期比 増減率
72	79	+9%
68	57	△16%
49	42	△14%
54	51	△5%
131	143	+9%
377	374	△0%

トレーディング損益・金融収支

2020年3月期実績: 1,788億円

■ 前期比 +142億円 (+8%)

- 国内拠点: 金利変動局面でレーツが好調に推移したほかデリバティブの顧客フロー積上げによりフィクストインカム業務が増収となった一方、外国株式のリテール顧客フロー低調等でエクイティ業務が苦戦し、全体では減収
- 海外拠点: 欧州対顧デリバティブや金利トレーディングが伸長したほか、米州レポビジネスが好調で大幅増収

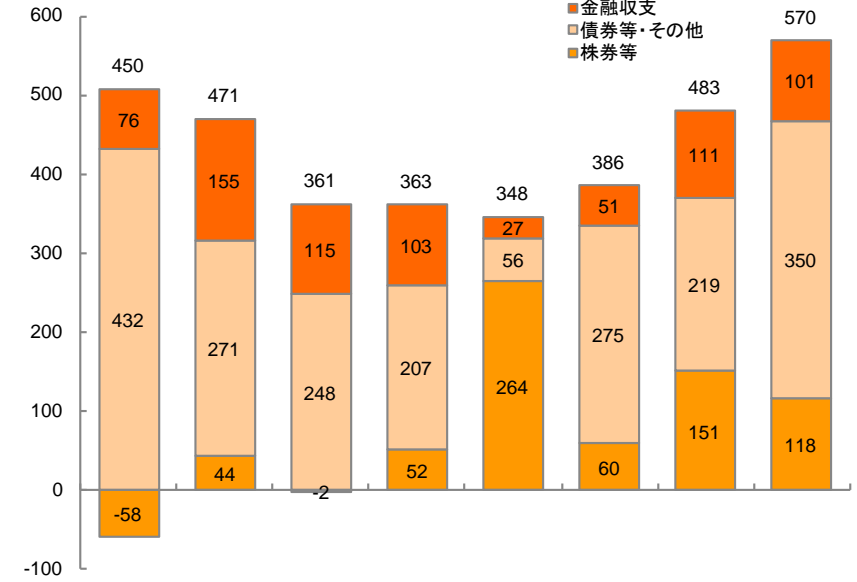
第4四半期実績: 570億円

■ 前四半期比 +86億円 (+17%)

- 国内拠点: 金利ボラティリティの回復を背景に、レーツやデリバティブの顧客フローが復調し、フィクストインカム業務が大幅増収
エクイティ業務も顧客フローを積上げ増収
- 海外拠点: 3Qの対顧デリバティブ案件剥落影響を、欧州・米州の好調なレポビジネスで一部カバー

推移

(単位: 億円)



19/3期 1Q 19/3期 2Q 19/3期 3Q 19/3期 4Q 20/3期 1Q 20/3期 2Q 20/3期 3Q 20/3期 4Q

(単位: 億円)	2019年3月期	2020年3月期	前期比 増減率
株券等	35	595	—
債券等・その他	1,159	901	△22%
金融収支	450	292	△35%
合計	1,646	1,788	+8%

2020年3月期 3Q	2020年3月期 4Q	前四半期比 増減率
151	118	△22%
219	350	+59%
111	101	△8%
483	570	+17%

2019年3月期	2020年3月期	前期比 増減率
35	595	—
1,159	901	△22%
450	292	△35%
1,646	1,788	+8%

販売費・一般管理費

2020年3月期実績: 2,935億円

■ 前期比 +57億円 (+2%)

- 国内拠点: 業績に連動する取引関係費や賞与引当金が減少。また、固定費の抑制運営に加え、店舗統廃合等に伴うコスト削減効果も発現
- 海外拠点: 業績に連動する賞与引当金の増加に加え、欧州金利低下に伴って退職給付費用や、規制対応を目的としたシステム投資に係わる減価償却費などが増加。このほか、構造改革・リストラ関連費用を計上

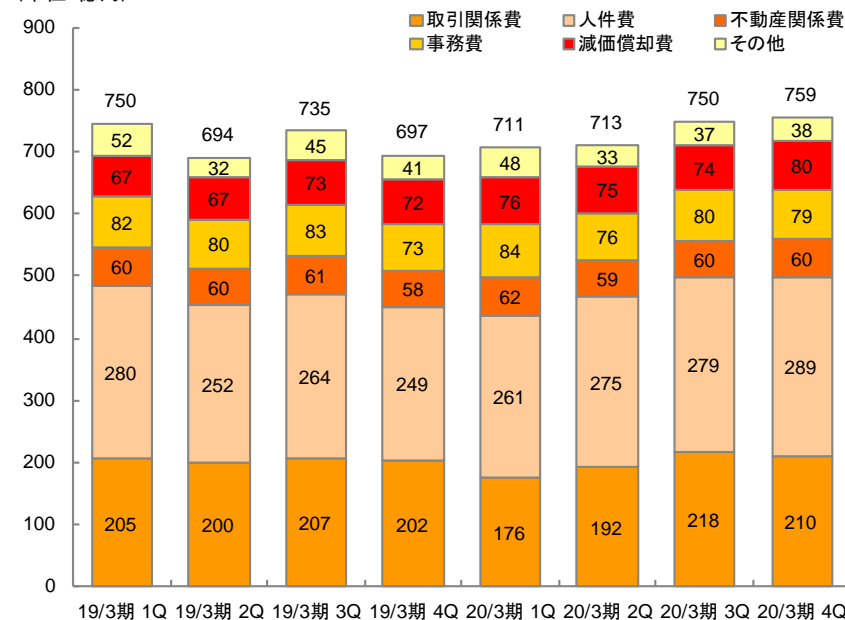
第4四半期実績: 759億円

■ 前四半期比 +8億円 (+1%)

- 円安ポンド高の進行により、海外拠点の経費が増加

推移

(単位: 億円)



(単位: 億円)
取引関係費
人件費
不動産関係費
事務費
減価償却費
その他
合計

2019年3月期	2020年3月期	前期比増減率
816	798	△2%
1,046	1,106	+5%
241	243	+0%
319	321	+0%
281	306	+9%
172	158	△8%
2,878	2,935	+2%

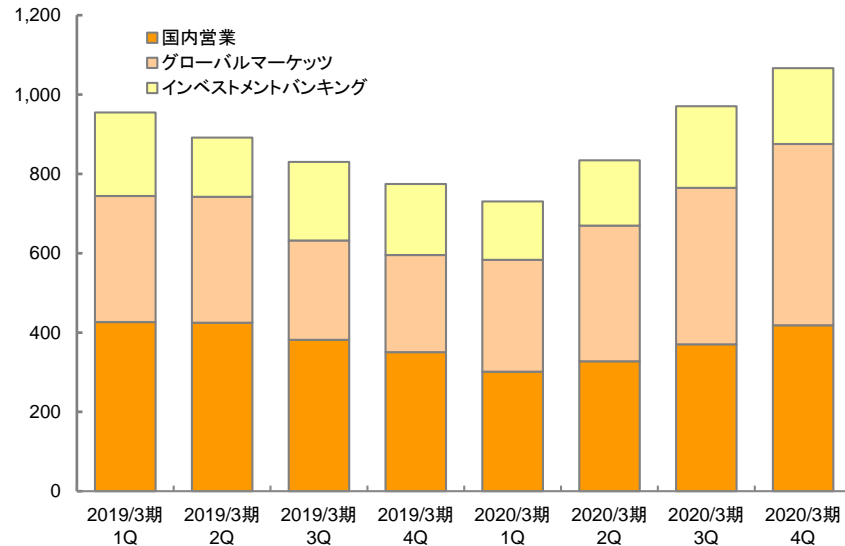
2020年3月期 3Q	2020年3月期 4Q	前四半期比増減率
218	210	△3%
279	289	+3%
60	60	△0%
80	79	△0%
74	80	+7%
37	38	+3%
750	759	+1%

業務別概要(第4四半期実績)

- 国内営業は3四半期連続、グローバルマーケットは4四半期連続で増収。
インベストメントバンキングも堅調に推移
- 国内営業: 市況の好転も追い風に、収益目標・商品販売目標廃止前の水準まで回復
- グローバルマーケット: 海外拠点は3Q大口案件剥落もレポビジネスが好調。
国内拠点は金利変動局面における顧客フロー取込みやポジション収益の計上により好調に推移し、その結果、全体でも増収
- インベストメントバンキング: : 海外拠点は債券引受が堅調で3Q比横這いで推移したものの、国内拠点はやや減速

推移

(単位: 億円)



※MUSAを含む管理会計ベースで記載しております。

単位：百万円

	年 間		四 半 期							
	2019年3月期	2020年3月期	2019年3月期				2020年3月期			
			1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
営業収益	371,484	455,781	92,611	92,925	91,152	94,794	97,828	106,826	117,999	133,125
受入手数料	148,788	143,291	40,974	32,379	38,218	37,216	32,012	36,117	37,720	37,441
トレーディング損益	119,559	149,668	37,354	31,575	24,606	26,022	32,114	33,555	37,162	46,836
その他の営業収益	3	4	3	—	—	—	4	0	—	—
金融収益	103,133	162,817	14,279	28,970	28,327	31,555	33,698	37,153	43,116	48,848
金融費用	58,085	133,616	6,608	13,414	16,815	21,248	30,997	32,023	31,937	38,658
純営業収益	313,399	322,164	86,003	79,511	74,337	73,546	66,830	74,802	86,062	94,467
販売費・一般管理費	287,812	293,586	75,042	69,473	73,535	69,760	71,132	71,370	75,096	75,987
営業損益	25,586	28,577	10,960	10,037	801	3,785	△4,301	3,432	10,966	18,480
営業外収益	18,863	21,542	5,616	3,892	4,997	4,357	4,934	6,055	3,426	7,126
営業外費用	2,086	1,618	1,380	262	△103	547	32	75	72	1,438
経常損益	42,363	48,502	15,196	13,668	5,903	7,595	599	9,412	14,320	24,169
特別利益	5,877	1,702	53	1,611	△1	4,213	1	531	—	1,169
特別損失	1,379	2,470	218	68	46	1,046	265	345	40	1,819
法人税等	10,574	15,390	3,468	4,262	△575	3,418	△441	2,867	5,532	7,432
非支配株主に帰属する当期純損益	11,145	11,200	3,091	4,055	1,293	2,704	24	3,297	2,385	5,492
親会社株主に帰属する当期純損益	25,141	21,142	8,471	6,892	5,137	4,640	753	3,433	6,362	10,594

(単位未満切捨)

単位：十億円

	2019年 3月末	2020年 3月末	増減額
資産の部			
流動資産	23,957	31,238	+7,281
現金・預金	1,977	2,185	+207
トレーディング商品	10,607	12,869	+2,261
有価証券担保貸付金	8,981	13,241	+4,260
その他	2,390	2,941	+551
固定資産	551	627	+76
有形固定資産	28	32	+4
無形固定資産	108	106	△1
投資その他の資産	414	488	+73
資産合計	24,508	31,866	+7,357

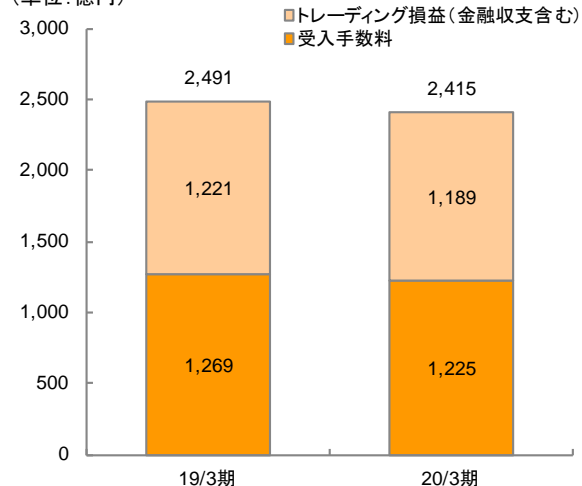
	2019年 3月末	2020年 3月末	増減額
負債の部			
流動負債	21,670	29,128	+7,457
トレーディング商品	9,321	11,765	+2,443
有価証券担保借入金	6,173	10,234	+4,060
短期借入金	2,517	3,259	+741
その他	3,657	3,868	+211
固定負債	1,885	1,789	△95
社債	1,244	1,017	△227
長期借入金	628	753	+124
その他	12	19	+7
負債合計	23,559	30,922	+7,362
純資産の部			
株主資本	702	701	△1
その他の包括利益累計額	△30	△27	+3
新株予約権	0	—	△0
非支配株主持分	276	270	△6
純資産合計	948	943	△4
負債・純資産合計	24,508	31,866	+7,357

(単位未満切捨)

年間業績推移

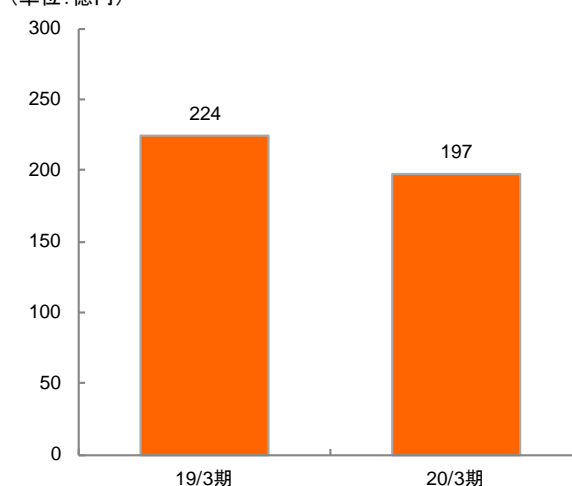
純営業収益

(単位:億円)



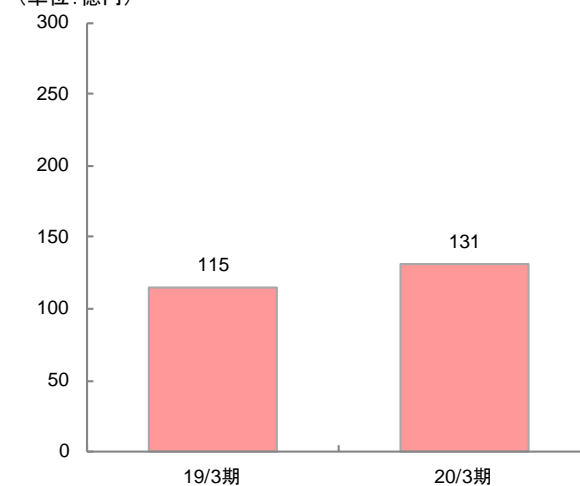
経常損益

(単位:億円)



親会社株主に帰属する当期純損益

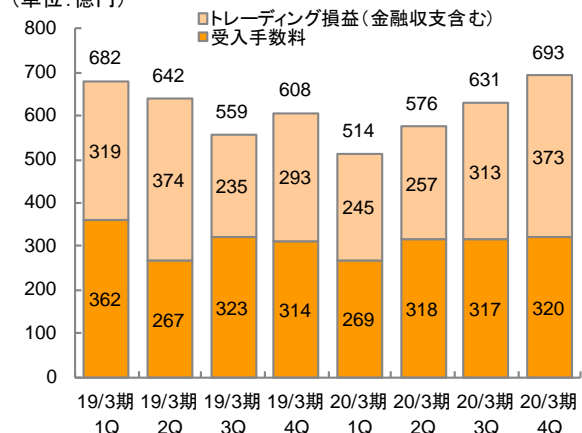
(単位:億円)



四半期業績推移

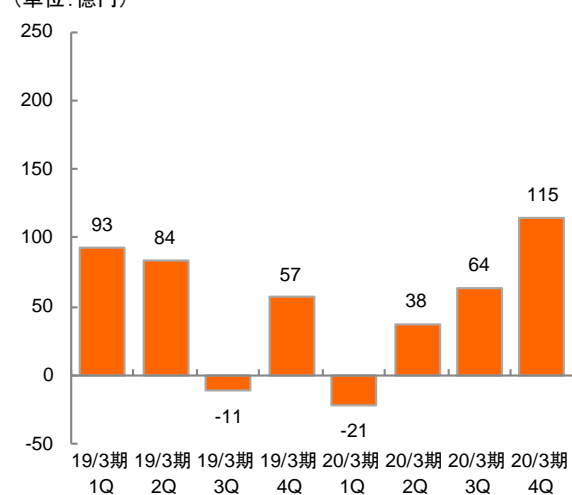
純営業収益

(単位:億円)



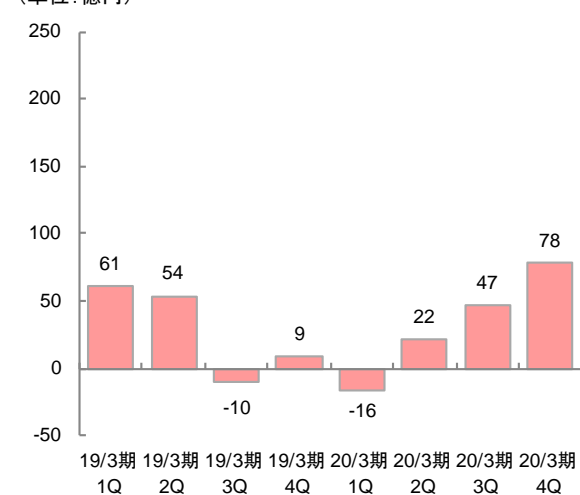
経常損益

(単位:億円)



親会社株主に帰属する当期純損益

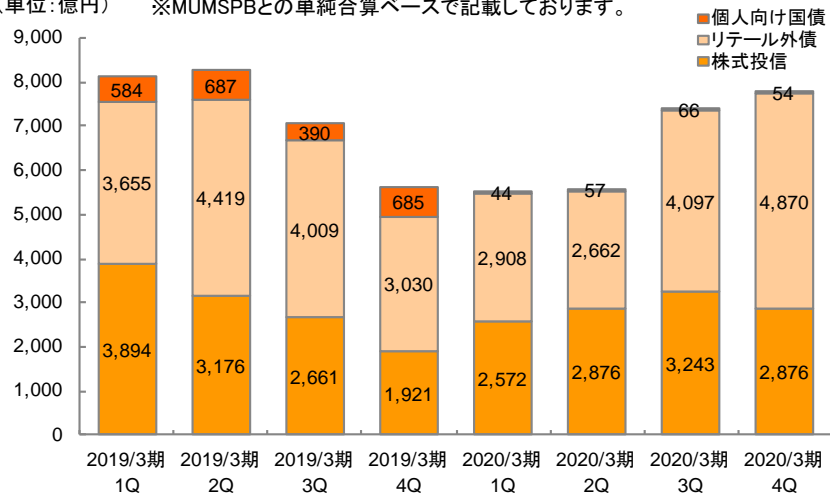
(単位:億円)



営業部門商品販売額

推移

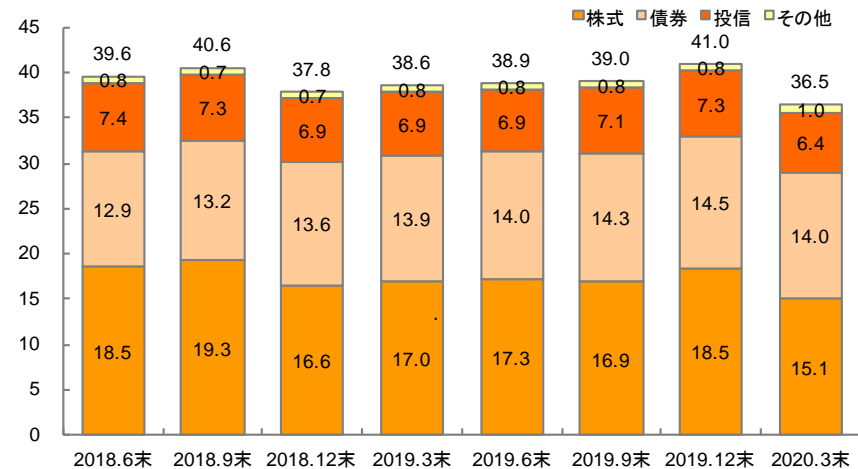
(単位:億円) ※MUMSPBとの単純合算ベースで記載しております。



預かり資産推移

推移

(単位:兆円) ※MUMSPBとの単純合算ベースで記載しております。



(四捨五入表示)

投資銀行業務 ~ リーグテーブル(2019年4月~2020年3月)

■ モルガン・スタンレーとの協働により、M&Aアドバイザーではクロスボーダー案件を中心に幅広く関与し、上位ランクを維持。債券、株式の引受についても大型案件に関与するなど、投資銀行業務全体で高いプレゼンスを維持

■ 著名なメディア等からも高い評価

- 「Deal Watch」より、「Bond House of the year」を受賞
- 「Asiamoney」誌より、「Best Corporate and Investment Bank」を受賞 ※1
- 「Euromoney」誌より、「Best Investment Bank in Japan」を受賞 ※2
- 「Mergermarket」より、「International M&A Financial Adviser of the Year」等を受賞 ※2

※1 MUFGとモルガン・スタンレーの両社で受賞

※2 MUFGとモルガン・スタンレーによる日本における証券合併事業(三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFG証券により構成)として受賞

国内債総合シェア※1

順位	証券会社	シェア (%)
1	みずほ証券	21.6
2	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	19.4
3	SMBC日興証券	18.6
4	野村証券	17.7
5	大和証券	17.6
6	東海東京証券	1.3
7	ゴールドマン・サックス証券	1.2
8	しんきん証券	0.8
9	SBI証券	0.7
10	岡三証券	0.4

国内外エクイティ総合シェア※2

順位	証券会社	シェア (%)
1	三井住友フィナンシャルグループ	20.1
2	野村	18.8
3	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	16.4
4	大和証券グループ本社	15.2
5	みずほフィナンシャルグループ	14.2
6	バンクオブアメリカ・メリルリンチ	4.8
7	ゴールドマン・サックス	4.3
8	JPモルガン	2.3
9	SBIホールディングス	1.2
10	クレディ・スイス	0.9

M&Aアドバイザー(取引金額ベース)※3

順位	アドバイザー	取引金額 (十億円)
1	野村	8,474
2	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	7,543
3	みずほフィナンシャルグループ	6,837
4	バンクオブアメリカ・メリルリンチ	5,031
5	JPモルガン	4,005
6	ゴールドマン・サックス	3,955
7	ドイツ銀行グループ	2,578
8	Deloitte	2,342
9	三井住友フィナンシャルグループ	2,137
10	シティ	1,623

※1: 出所: REFINITIV及び同社提供のDealWatchDBより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成
普通社債、財投機関債等(高速道路債を含む)、地方債等の国内債主幹事リーグテーブルを集計

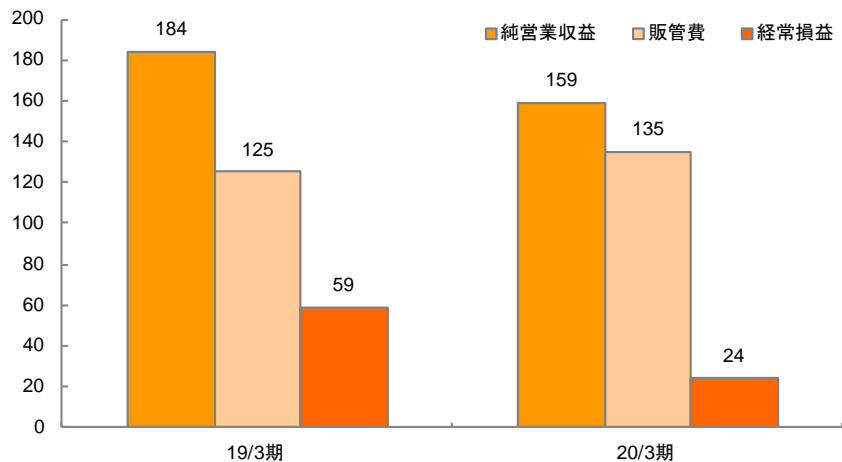
※2: 出所: REFINITIVより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成
三菱UFJモルガン・スタンレー証券には、日本企業による国内市場での株式引受案件におけるモルガン・スタンレーMUFG証券の引受分、日本企業による海外市場での株式引受案件におけるモルガン・スタンレーの引受分を含む

※3: 出所: REFINITIVより三菱UFJモルガン・スタンレー証券作成
日本企業が関わる公表案件(含、不動産取得案件)。三菱UFJモルガン・スタンレー証券にはモルガン・スタンレーがアドバイザーとなった案件も含む

auカブコム証券 年間業績推移

推移

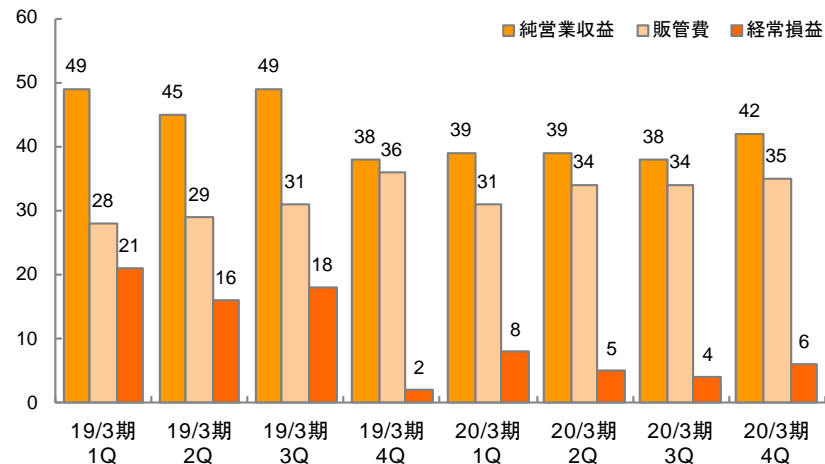
(単位:億円)



auカブコム証券 四半期業績推移

推移

(単位:億円)

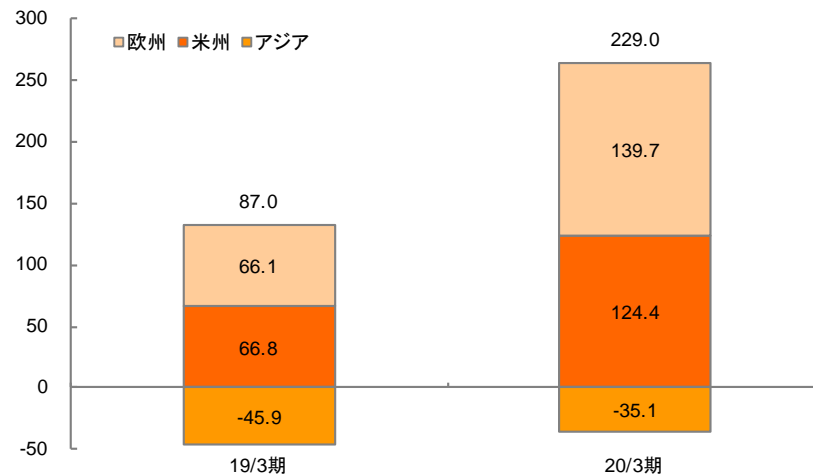


海外現地法人 年間業績推移

経常損益

(単位:億円)

※ MUSAを含む実質ベースで記載しております。

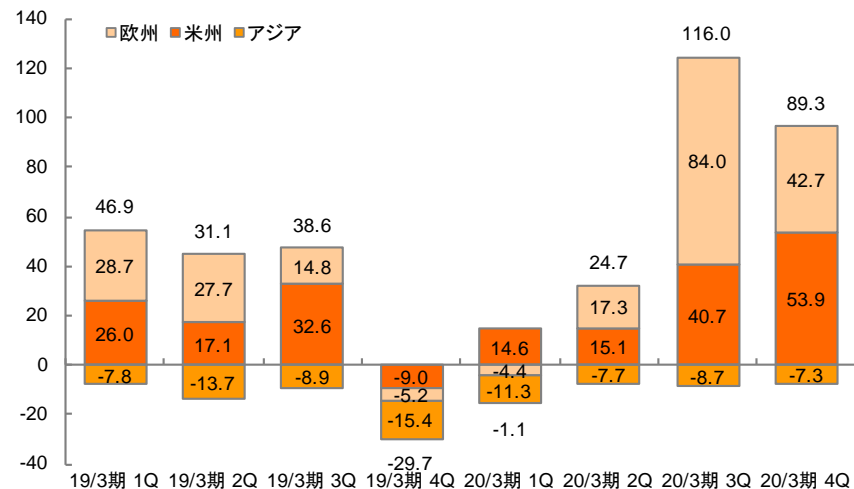


海外現地法人 四半期業績推移

経常損益

(単位:億円)

※ MUSAを含む実質ベースで記載しております。

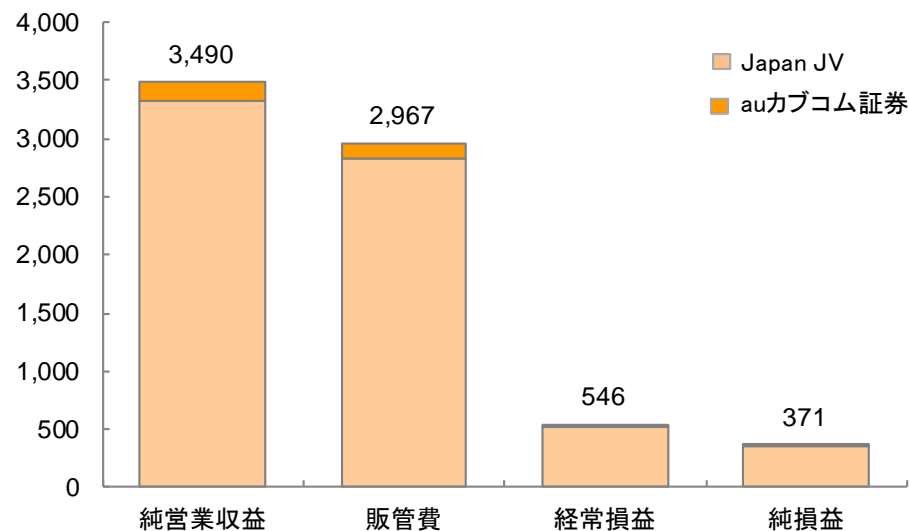


国内証券会社 業績

- 国内証券会社の純営業収益は、単純合算で約3,500億円を計上
これには、日本におけるモルガン・スタンレーとの証券ジョイントベンチャーの一つで、持分法適用関連会社であるモルガン・スタンレーMUFG証券（MSMS）の純営業収益も全額含まれている
- 『国内証券会社』は、モルガン・スタンレーとの証券ジョイントベンチャーである3社（Japan JV）とauカブコム証券の合計4社

年間の業績

（単位：億円）



※ 単純合算ベースで記載しております。

国内証券会社単純合算（単位：億円）	2020/3期
純営業収益	3,490
Japan JV	3,330
三菱UFJモルガン・スタンレー証券 連結 (MUMSS+MUMSPB) * 1	2,415
モルガン・スタンレーMUFG証券 (MSMS) * 2	915
auカブコム証券	159
販売費・一般管理費	2,967
Japan JV	2,831
MUMSS連結	2,240
MSMS	591
auカブコム証券	135
経常損益	546
Japan JV	521
MUMSS連結	197
MSMS	324
auカブコム証券	24
純損益	371
Japan JV	355
MUMSS連結（親会社株主に帰属する当期純損益）	131
MSMS	224
auカブコム証券	15

（単位未満切捨）

* 1 三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券(MUMSPB)を含むMUMSS連結ベースで記載しております。

* 2 モルガン・スタンレーMUFG証券は、持分法適用関連会社です。

外部格付

	R&I	JCR	Moody's	S&P	Fitch
--	-----	-----	---------	-----	-------

三菱UFJ証券ホールディングス

長期格付	AA-	AA	A1	A-	-
短期格付	a-1+ *	-	P-1	A-2	-

三菱UFJモルガン・スタンレー証券

長期格付	AA-	AA	A1	A	A-
短期格付	a-1+ *	-	P-1	A-1	F1

MUFG Securities EMEA plc

長期格付	AA- **	AA **	A1	A	-
短期格付	-	-	P-1	A-1	-

MUFG Securities (Canada), Ltd.

長期格付	-	-	-	A	A-
短期格付	-	-	-	A-1	F1

MUFG Securities (Europe) N.V.

長期格付	-	-	A1	A	-
------	---	---	----	---	---

*CP格付

**MTNプログラム格付(優先債)

自己資本関連指標

自己資本規制比率 MUMSS単体

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社の当期の自己資本規制比率につきましては、下記URLに掲載しております。

https://www.sc.mufg.jp/company/finance/cp_ratio.html

トレーディング業務のバリュー・アット・リスク(VaR)

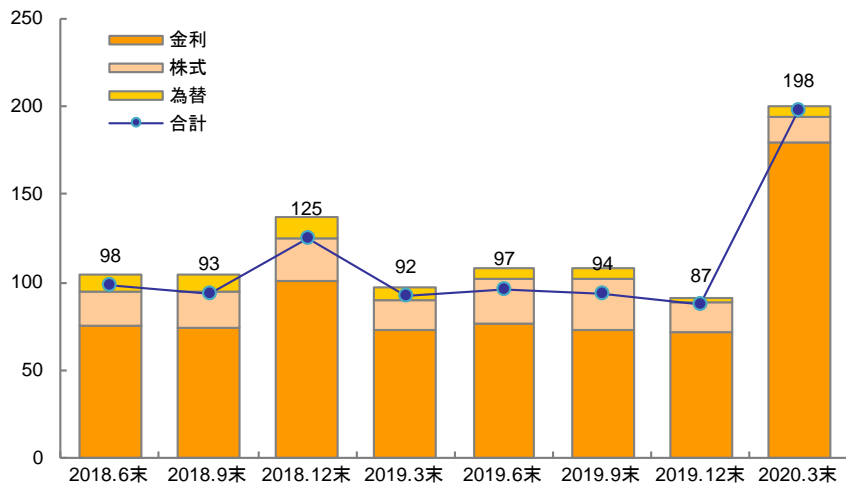
■ 2020年3月以降、新型コロナウイルス感染の影響によりマーケット変動幅が拡大し、海外拠点のクレジットリスクが増加

VaRの計測手法

ヒストリカルシミュレーション法(保有期間 10日、信頼区間 99%、観測期間 701営業日)

リスクカテゴリー別VaRの四半期推移

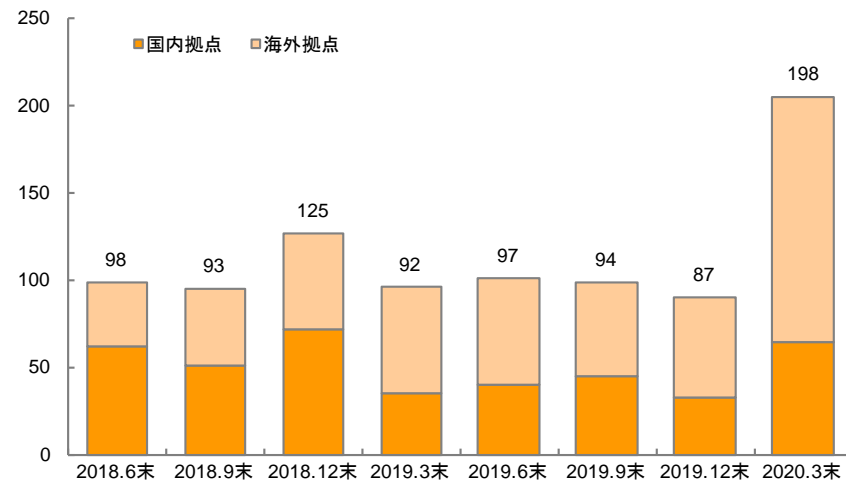
(単位:億円)



(単位:億円)	2018.6末	2018.9末	2018.12末	2019.3末	2019.6末	2019.9末	2019.12末	2020.3末
金利	75	74	101	72	76	73	71	180
株式	20	21	25	17	26	29	17	14
為替	9	9	12	8	7	5	2	6
合計	98	93	125	92	97	94	87	198

拠点別VaRの四半期推移

(単位:億円)



(単位:億円)	2018.6末	2018.9末	2018.12末	2019.3末	2019.6末	2019.9末	2019.12末	2020.3末
国内拠点	62	51	72	35	40	45	33	65
海外拠点	37	44	55	61	61	54	57	141
合計	98	93	125	92	97	94	87	198

(四捨五入表示)

国内拠点：三菱UFJモルガン・スタンレー証券

海外拠点：MUFG Securities EMEA plc, MUFG Securities Asia Limited, MUFG Securities (Canada), Ltd.



三菱UFJ証券ホールディングス

本資料は、2020年3月期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の購入または売却の勧誘または推奨を目的としたものではありません。本資料は、2020年4月30日現在のデータに基づき作成されており、本資料に含まれる財務情報等は、監査法人によるレビューの対象外です。本資料に掲載されている事実および見解は、本資料作成時点において当社が認識している事実および当該時点における当社の見解であり、これらの情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後予告なしに変更されることがあります。その他、本資料で使用するデータおよび表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。なお、本資料のいかなる部分についても、著作権その他一切の権利は当社に帰属しており、電子的方法を含め、いかなる方法または目的であれ、当社に無断で複製、配布、転送等を行うことが禁止されますので、この点をご了承の上、本資料をご覧ください。